

八丈島 水産だより

3月号

2007



フリージアの出荷作業



フリージア畑(昨年)

今年は八丈でもとても暖かく、例年より早くフリージアの出荷が最盛期となっています。フリージアまつり(3月21日～4月8日)の会場となるフリージア畑では、まつりを前に開花しそなうな勢いです。

漁業では、トビウオ漁、曳き縄漁が本番となってきました。2月末の時点で、トビウオは1隻あたり15,000尾程度、曳き縄漁では、ピンチョウマグロが主体の漁獲となっています。

昨年の漁獲量・漁獲高は？

平成18年八丈島の漁獲統計(速報値)がまとまりました。これによると、昨年の漁獲量は、1,570で、一昨年(2,000)より約2割少なくなりました。

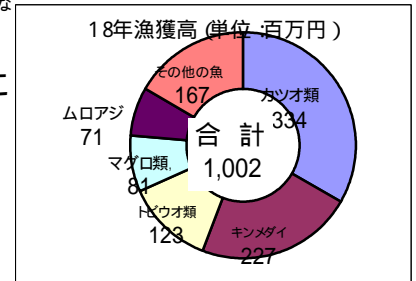
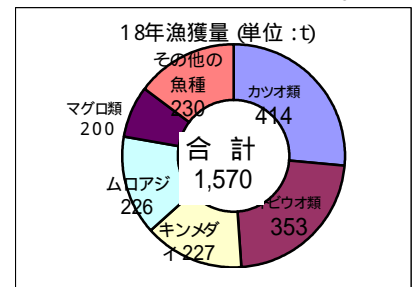
これは、八丈島で主要な魚種のカツオの水揚げが一昨年の半分にも達しなかったことが原因としてあげられます。一方、カツオやキンメダイなどの魚の値段が2割から3割高くなったため、漁獲高では一昨年の約1割の減少にとどまり、10億円となりました。

東久留米市での出前授業

2月13、14日の2日間、東久留米市立七小学校、第九小学校で、出前授業が行なわれました。当日は八丈島から2名の講師が参加し、東京の漁業や島の暮らしについてのお話をしました。実物の漁具やトビウオに触れたり、昔からの島の暮らしなど、教科書にはない話に子供たちもとても興味を示していました。また、給食には八丈産のトビウオやアシタバも出され、子供たちは授業のことを思い出しながら箸を進めていました。

八丈島産業祭のお知らせ

産業の振興、活性化を目的とした八丈島産業祭が開催されます。切花や観葉植物、商工業製品の品評会や即売会、鮮魚や水産加工品の販売などが行なわれます。また、苗木の無料配付やフリーマーケットなどもありますのでぜひおこしください。



期間 平成19年3月17日(土)
平成19年3月18日(日)
会場 八丈町コミュニティセンター
時間 午前10時～午後3時30分